

# いざ往かん！

太田東高校 キャリア教育部  
平成30年9月18日(火)発行 No. 3

## ◎センター試験の出願準備が進んでいます

センター試験は2,3月に行われる「個別試験」との合計で国公立大入試の合否判定に使われますが、多くの私立大でも「センター利用入試」として使われています。ここ数年、私立大が難しくなっているため、合否の予想がしやすいセンター利用入試を上手に活用して、合格を勝ち取りましょう。また、センター試験は私大の個別試験に比べて標準的な良問が多く、対策が立てやすいので、今は是非、センター

9月 3日(月) センター試験申込締切
5日(水) センター試験説明会
13日(木) 志願票提出締切
10月 1日(月) 志願票発送
12月17日(月) 受験票到着(会場決定)
1月19日(土) センター試験1日目 (地歴公・国・英)
20日(日) センター試験2日目 (数・理)

試験で高得点を取る勉強を優先させましょう。また、たとえ有名私大と比較して知名度が低くても、国公立大学は教育内容に優れている場合が多く、費用も安いので、国公立大志望者は受験科目を減らすことなく、努力を続けてほしいと思います。

## ◎学園祭に行きましょう

秋は大学や専門学校の学園祭の季節です。キャンパスの学生に接すると、その学校の「実力」がよく分かります。スケジュールを調べて積極的に訪問しましょう。

## ◎今、大切なこと：

【1年次】①予習・授業・復習という流れの中で、1日3時間の家庭学習を行う。②文理選択や志望を決めるまでに、世の中をどのように見るかという「視座」の獲得に努める。③11月模試の範囲を調べて対策を立て、弱点の克服を試みる。

【2年次】①事前事後学習をやって有意義な修学旅行にする。②第1志望を決めて、今できる受験勉強を行う。③国数英の弱点を見つけて、今年度中に克服する。特に、「わかる」を「できる」に変えるよう心がける。

【3年次】①自分自身に小テストを課して、理解度を確認しながら学習したり、自分の努力に自分で「褒美」を用意したりするなど、長時間の学習をやり遂げる工夫

をする。②秋から始まる大学ごとの予約奨学金やインターネット出願の流れなどの、様々な受験の手続を確認する。③責任ある行動をとりつつ最後まで努力を続け、互いに支えあい、励ましあう集団を維持する。

## ◎A0・推薦入試はすでに動き始めています

8月24日(金) 指定校推薦一覧掲示
9月7日(金) 第1回選考会議
21日(金) 第2回選考会議
28日(金) 第3回選考会議

1,2回の会議で私大・専門学校の指定校推薦、3回では国公立の推薦を審議します。私大の公募推薦は随時審議します。A0入試は学校推薦が必要ないので、会議を経ずに出願します。国公立の推薦や公募、A0は合格するとは限りませんから、

あくまで一般受験で勝負する覚悟と学習の継続が絶対に必要です。また、推薦された人には他の模範となる生活・学習態度が求められます。今年指定がもらえたのは、先輩たちが優れた結果を残してくれたおかげであり、同じことを後輩に残してあげる責任があるからです。

A0や推薦においては、英検などの英語外部検定試験の資格が求められたり、プレゼンテーションが課せられたりする場合がとて多くなっています。2年次生は早めに第1志望の情報を収集して、A0・推薦のチャンスを生かすために、遅くとも春休みくらいには準備を始めてください。

## ◎主なキャリア行事予定

	1年次	2年次	3年次
9月～			小論・面接指導
10月2日(火)	大学・企業訪問		
6日(土)			河合記述模試
13日(土)			ベネ・駿記述模試
16(火)～18(木)	中間考査	中間考査	中間考査
27日(土)			河合マーク模試
29(月)～11/7(水)	二者面談	二者面談	模擬面接指導
11月1日(木)	キャリア講演会	キャリア講演会	キャリア講演会
3日(土)	総合学力テスト	総合学力テスト	ベネ・駿マーク模試
12(月)～18(日)	学習量調査	学習量調査	学習量調査

